第10号
平成31年１月１日発行
発行責任者：栗林　孝得



# 郷存

平成30年度 社会福祉法人雄勝なごみ会　地域公開研修会

題字　木村　恒助氏

## 年頭のご挨拶

理事長　栗林　孝得

旧年中は格別のご厚情を賜り、深く感謝申し上げます。仕事始めにあたり、年頭のご挨拶を述べさせていただきます。

改正社会福祉法が施行され、平成二十九年六月から改正法の下で役員会が始動しました。

加えて、社会福祉法人の基盤強化に取り組んだなごみ会と雄勝福祉会の合併期でもあり、正に新体制の船出でした。合併・改正法による法人の移行にご尽力されたのが、故菅義雄前理事長でした。重大な過渡期に適切な対応が出来たのは、偏に管理事長の指導力の大きさでした。管理事長は、元雄勝町長をはじめ数々の要職を務められ、集落のよろず相談から県単位の生活課題までの幅広い活躍は、広く人の知るところであります。

制度や定型サービスからご利用者を支えるだけではなく、地域の困りごとに目を向け、生きづらさと真剣に向き合い、耳を傾け受け止めて、自らが築いて来たネットワークを活用し関わりを継続していく、既存の社会福祉の枠に収まらない行動が管理事長でした。

共生社会や地域包括ケアが標榜される以前から、地域を丸ごとに受け止めてきた管理事長の歩みに、社会福祉の原点を思います。

厳しく見れば、活動から受け取る喜びややりがいと共に、勿論逆もあったかと思います。ひるまず困難と向き合ってきた管理事長の教えを受け継ぎ、「信頼される法人・事業所」を目指し、法人役職員一同努力してまいりますので、本年も更なるご支援ご厚情を賜りますよう心からお願い申し上げます。

## 平成30年度　社会福祉法人　雄勝なごみ会

# 地域公開研修会　開催される！

今年度の「地域公開研修会」は、11月17日、湯沢グランドホテルを会場に開催しました。

今回の地域公開研修会は、『災害時要援護者計画と社会福祉法人の役割』をテーマに、基調講演・パネルディスカッションを内容に開催しました。当日は、市民、民生委員、福祉員の方々をはじめとして、行政、福祉関係者、約150名の参加者があり、「災害」に対する関心の高さを感じる事ができました。

### ○基調講演『防災のススメ』～防災に必要なことは、一人ひとりの「想像する力」からすべてが始まる～

今回の研修会では、「防災キャンプ」を通じて防災教育に取り組んでいる、日本赤十字秋田短期大学及川真一先生に基調講演をお願いしました。

市民にとって防災とは「安全と安心」社会をもたらす重要な要素であるにもかかわらず、実際に災害に遭遇しないかぎり、防災の必要性を認識することができないのではないかと考えられている。その為、日本赤十字秋田短期大学では、秋田市の避難所の指定を受けていることもあり、学生に、避難所での様々な生活を体験しながら、防災を学ぶ機会を提供し、とかくネガティブに防災を感じられるが、防災をキャンプと結びつける事により、キャンプという楽しさの中から、災害時何が大切で、何が必要かとの想像力を身につける事ができ、災害時何をなすべきかとの立案力も身につけてもらうねらいがあるとのお話がありました。防災についての想像力を身につけた方の育成が「防災に強い町づくり」につながるとのお話も伺いました。

### ○パネルディスカッション　『災害時要援護者避難支援プランと社会福祉法人の役割』

初めに湯沢市の福祉課栗林課長より、「湯沢市災害時要援護者避難支援プラン」について、プランの内容と進行状況等の説明がありました。このプランは災害時だけではなく、平常時の近隣住民の結びつけのツールとして活用して欲しいとのお話がありました。

次に、湯沢市西地区・災害から生活を守る会の奈良会長より、平成10年の会の結成から、年間の行事、災害に関する心構え、自主避難訓練の状況についてお話がありました。また、雄物川の構造的問題を関係機関に対し指摘し、改良工事に至った事例のお話では、「地域力」の大切さと、会長をはじめ会員の「防災」に対する思いの大切さを学ぶことができました。

最後に、当法人いさみが岡赤平施設長から、平成21年度に福祉避難所として市と協定を締結しているがその後具体的な計画が進んでいない。例えば認知症の方等が、急に福祉避難所に来ることが予想されるが、本人や受け入れ側も混乱してしまう。日頃からの関係性の構築が重要で、各種相談機能を持っている社会福祉法人が、各種情報を活用し、個別な計画の立案し支援することも、社会福祉法人では可能と思われる。先ずは具体的な計画が必要であるとのお話がありました。

助言者の及川先生から、「防災」を考える場合、「災害」とは何かとの原点に戻り、「災害」という言葉の理解が必要。防災から減災へ、計画から方法へ、まだまだ解決すべき宿題が多い。法の整備も必要であるが、住民も住民の役割を理解することが必要であり、それからがスタートになるとのご助言をいただきました。

コーディネーターの当法人佐藤事務局長からは、今回の研修会が、行政が支援プランを策定していることを市民に理解していただいたこと、福祉避難所と社会福祉法人の役割が支援プランに欠けているので、支援プランに盛り込む必要があること、支援プランは行政任せではなく、市民自ら自分の事は自分で守って行かねばならないとの認識する契機になったこと、今後の市説明会に市民が自ら参加し、災害に対し意識を高める契機になって欲しいとの話があり、会を終了しました。

## 全国障害者スポーツ大会

# 愛光園　佐藤　敏子さん入賞！

### （ソフトボール投げ・砲丸投げ第３位）

第18回全国障害者スポーツ大会が、10月13日～15日、福井県を会場に開催されました。秋田県からは、選手・役員68人が参加しました。

その中で、障がい者支援施設愛光園をご利用中の佐藤敏子さんがソフトボール投げ・砲丸投げで共に３位の成績を収められ、銅メダルを獲得しました。

佐藤さんは、ご利用開始の翌年から施設職員のすすめもあり、秋田県障害者スポーツ大会に出場し、全国大会は３回目の出場となりました。感想を伺いましたら「来年の茨城大会も出場したい！」との強い意気込みを話していただきました。

## 平成30年度　秋田県女性の活躍推進企業表彰受賞

10月26日（金）、秋田ビューホテルにて「女性活躍推進セミナー」が開催され、「平成30年度秋田県女性の活躍推進企業表彰」の表彰式が行われました。

表彰式では、企業による女性の活躍推進に向けた取組や女性が活躍できる職場づくりの促進に努力した４つの企業・団体が受賞されました。当法人も、その団体の一つとして表彰されました。

当法人の受賞理由として、①マネジメント能力付与のための研修を実施し、女性管理職の登用に向けた取組 ②年次有給休暇が時間単位で取得できるほか、子の看護休暇が半日単位かつ有給で取得できるなど、各種制度整備を行いライフスタイルに応じた働きやすい環境づくりを進めている事 ③「子ども参観日」を継続的に実施し、子育て世代の職員のみならず、職場内の両立支援に対する意識醸成に努めている事が受賞理由として紹介されました。

特別養護老人ホーム平成園

# 第15回　短文フェスティバル
# 思いやりメッセージ
## ～ 大好きな、あの人へ !! ～

今年もたくさんの方々からメッセージを応募いただきました。今回は、応募総数361名の中から、最優秀賞、優秀賞の作品をご紹介します。各学校には、作品集を、応募された方には、記念品を贈呈しております。「思いやりメッセージ」を始め、今回で15回を迎えました。

15年前、小学校１年生で応募された方は、20歳を迎えています。「思いやり」の輪を広げるため、その方々の子どもさんが応募できるよう継続していきたいと思います。

受賞者を代表し、雄勝中学校　髙橋釉來さんに記念品を、菅　学校長には、作品集を受け取っていただきました。

優秀賞

### だいすきな　じじへ

雄勝小学校　1年
かどわき　めい

じじ、あいたいよ。
じじともっと　もっと
あそびたかったよ。
めい、がんばるから
おそらから　ずっと
みててね。

優秀賞

### だいすきだよ　ばばちゃん

雄勝小学校　2年
いずみ　あい夏

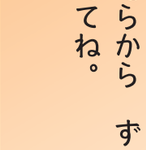
あうといつも、ぎゅうってして
「大すきよ。」って
いってくれるから、
しあわせな気もちになるよ。
わたしもばばちゃんが大すき。
ありがとう。

優秀賞

### いつもありがとう　おかあさん

雄勝小学校　5年1組
菅　陽菜

いつもいえないことがある。
おかあさんに、ありがとう
いいたい
でも、いえない。
だけどこんかいだけはいう、
いつも、ありがとう。

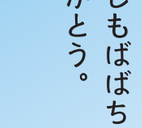


優秀賞

### 卒業したら変わった事

雄勝高校　1年A組
佐藤　瑞季

中学を卒業したら、
会うのに理由が欲しくなりました。
私と仲良くしてくれた皆、
本当にありがとう。
また一緒に馬鹿やりたい。



優秀賞

### 歩～あゆみ～

湯沢翔北高等学校専攻科
2年W組
安倍　里菜

もしね
今日のこと忘れてしまっても
毎日が「はじめまして」
でも私はずっと
あなたの側にいます。
側にいさせて下さい。

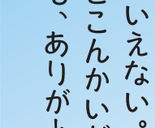


優秀賞

### 我が家の大黒柱

湯沢翔北高等学校専攻科
2年W組
梶原　藍香

自分の歳や人の名前を思い出しずらくなった祖父。
それでも家族の名前を言い
「皆、俺の宝物だ。」と言う
我が家の大黒柱が
大好きです。

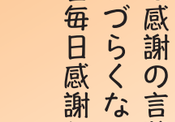


最優秀賞

### いつも　ありがとう

雄勝中学校　2年B組
髙橋　釉來

お母さん　いつも
小学校の時は
毎日言っていた言葉。
今は感謝の言葉が
言いづらくなったけど
毎日毎日感謝している。



最優秀賞

### お母さんの手

雄勝小学校　6年
鈴木　美優

お母さんの手は、
いつもガサガサしているね。
でも、これは仕事を頑張っている
証拠だよ。
あまり無理しないでね。
私が手伝うよ。

優秀賞

### ぼくのいもうと

雄勝小学校　1年
たかはし　こうき

いもうとがうまれた。
とっても　かわいい。
ちっちゃなて、
ちっちゃなあし、
ずーっと
まもってあげたい

最優秀賞

### わたしのおとうさん　おかあさん

雄勝小学校　1年
すが　ゆうか

おかあさんは、やさしいけど、
ときどきライオンになります。
その、しいくいんが
おとうさんです。
たのしくてだいすきです。

## 複合老人福祉施設　いさみが岡

# 湯沢警察署　合同避難訓練

今回の避難訓練は、11月21日、複合老人福祉施設いさみが岡と湯沢警察署が合同で行いました。合同訓練は、大雨で施設の前の斜面が崩れるおそれが高まったという想定で行われ、屋外に出るのは危険な場合もあるため、１階にいるご利用者を２階に避難させる手順を確認しました。

職員は、ご利用者を担架にのせたり、４人がかりで抱きかかえたりして、２階に避難させていきました。そして、避難開始から15分ほどで70人余りのご利用者の皆さんが２階に避難しました。

避難訓練終了後、湯沢警察署千田警備課長より、災害に対する心構え等の講話があり、また、署員の方々による身近な物での移動方法の実演をしていただきました。

当法人の各施設・事業所では、定期的に火災、地震、土砂災害等を想定した訓練を繰り返し行い、ご利用者の安全確保に務めています。

## 平成29年度　苦情解決制度受付状況の公表

（平成29年４月１日～平成30年３月31日　受付分）

| | 受付件数 | 申出人続柄 | | | 受付方法 | | | 第三者委員 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ご本人 | ご家族 | その他 | 口頭 | 文書 | 電話 | 報告・立会・助言等 |
| 計 | ９件 | ２件 | ５件 | ２件 | ６件 | ０件 | ３件 | ８件 |

苦情受付件数は、９件。事業所・職員の対応とサービスについてが主な内容でした。

苦情解決状況は、９件とも、ご利用者・ご家族・関係者に対し、改善点などを十分に説明させていただき、解決させていただきました。全ての苦情内容は、既にサービスの質の向上に役立たせていただいております。また、苦情解決第三者委員と法人役員の懇談会を開催し、苦情内容の共有化を図っております。当法人では、職員の「気づき」を大切に、サービスの質の向上に努めておりますが、至らぬ点も数多くあるのが現状です。どうか皆様からの「苦情・ご意見」をお寄せいただきたいと思います。なお、９件の苦情受付の内容と解決内容につきましては、当法人ホームページに個別に掲載しております。

# 簡単健康レシピ

各施設に配置された17名の栄養士によるリレー方式での「簡単健康レシピ」を紹介させていただくコーナーです。
今回の担当は、特別養護老人ホーム　サン・グリーンゆざわの斉藤栄養士にお願いしました。

## 斉藤栄養士の「意外と簡単!! 本格レシピ」

●ブリの香草パン粉焼き　●柚子大根

| TOTAL 1人分 232kcal | |
|---|---|
| たんぱく質 | 15．5ｇ |
| 脂　質 | 11．4ｇ |
| 食物繊維 | 4．1ｇ |
| 食塩相当量 | 0．5ｇ |

### 【ブリの香草パン粉焼き】

《材料４人分》
・ブリ‥４切　・塩‥少々
《香草パン粉》
・パン粉‥４０ｇ　・パセリ‥小さじ２
・小麦粉塩‥適量　・溶き卵‥適量
・オリーブ油‥適量

≪作り方≫
香草パン粉の材料を合わせておく。
ブリは水気を拭き取り塩コショウを振り、小麦粉・溶き卵・香草パン粉の順につけ、フライパンにオリーブ油を熱し、両面焼く。

### 【柚子大根】

《材料４人分》
・大根‥２５０ｇ　・柚子‥1/2個
・砂糖‥２０ｇ　・塩‥小さじ1/2
・酢‥３０ml

≪作り方≫
大根の皮をむき、３㎜厚のイチョウ切にし、ポリ袋に入れ、塩揉みする（分量外）。
柚子の皮を削り千切りにし、柚子果汁を絞り、甘酢を加える。
ポリ袋に甘酢と千切りした柚子を加え軽くもむ。

## ● 私たちと一緒に働きませんか？ ●

当法人は、旧湯沢市・旧雄勝町・東成瀬村で事業を行っています。職員数は約500名弱。
様々な方が、多様な勤務形態で働いています。きっと貴方に合った「仕事」が見つかると思います。
■お問合せは、雄勝なごみ会総務課まで！
〒019−0205　湯沢市小野字大沢田221番地　℡０１８３−５２−５２１０

## 社会福祉法人　雄勝なごみ会　連絡先一覧

| | | | |
|---|---|---|---|
| 法人本部 | 0183−52−5210 | 特別養護老人ホーム サン・グリーンゆざわ | 0183−72−6688 |
| 障がい者支援施設　愛光園 | 0183−52−4313 | サン・グリーンゆざわ サテライト型特別養護老人ホーム 桜おかだ | 0183−72−8787 |
| 特別養護老人ホーム　平成園 | 0183−52−5210 | 小規模多機能型居宅介護事業所 桜おかだ | 0183−72−8717 |
| ぬくもりの里たてやま | 0183−52−3330 | 特別養護老人ホーム　幸寿苑 | 0182−47−3261 |
| 複合施設　ぱあとなあ | 0183−72−8107 | 東成瀬村デイサービスセンター なるせ | 0182−47−3512 |
| 多機能型事業所　かざぐるま | 0183−72−1616 | 複合老人福祉施設　いさみが岡 | 0183−79−5753 |

**雄勝なごみ会ホームページ　URL：https://ogachi-nagomi.net/**

お盆/お祭り/各種お集まり
オードブル・折詰・弁当
ご予約承り中！
※仕入れ状況により内容が異なる場合がございます

四季の料理 宅配の十五家（じゅうごや）
☎0183-72-2131

ホテルのご法要

法要会席6,480円～

ご利用特典
① マイクロバス無料送迎
② お席札の筆耕無料　③ 宴席料無料

法要箱膳3,240円～

仕出しも承ります
仕出しご予約時にこの広告を見たとお伝えいただきますと、35,000円以上のご注文で500ml缶ビール6本をプレゼントいたします。

国際観光ホテル整備法登録ホテル（登ホ768号）
湯沢グランドホテル
〒012-0845
湯沢市材木町1-1-1
℡ 72-3030㈹
広告

セブン あんしんお届け便
移動販売車サービス
大好評稼働中！
雄勝こまちインター店　湯沢山田店
秋田県内2台

あなたの、もっと近くへ。
雄勝こまちインター店および湯沢山田店では、
県内で唯一の移動販売車サービスを導入しています。

セブンの移動販売車とは
常温・冷蔵・冷凍 3つの温度管理でおいしさをお届け
定期ルート配送で 暑い日も寒い日もお買い物らくらく
人気の食料品・生鮮・日用品を1台に搭載

車載商品の他、お電話1本で店内の商品もお届けします
「ここに来て！」「これが欲しい！」そんなご要望お待ちしています

湯沢市山田近郊（一部羽後方面）
☎080-9631-7077
受付10:00～17:00（担当：柴田）

旧雄勝町 須川・高松方面
☎0183-52-3800
24時間受付中

※在庫状況によりお届けできない場合もございます。※配送時間は日によって前後します。

土日イベント出張販売サービス
お祭り　大会　催事
ご相談承り中

シーンやご要望 予算に合わせた ラインナップ

セブン-イレブン
雄勝こまちインター店
☎0183-52-3800
湯沢市小野字新田83番1

湯沢山田店
☎0183-72-7077
湯沢市字上荻生田103番1

■発行日/2019．1．1　■発行/社会福祉法人　雄勝なごみ会　■ホームページ/http://ogachi-nagomi.net/
■問い合わせ/法人情報管理部　〒019-0205　湯沢市小野字大沢田２２１番地（℡0183-52-5210）